

国立大学法人鹿児島大学次世代育成支援行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境を整備することによって、職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 2019年4月1日から2024年3月31日までの5年間

2 内 容

(1) 妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための雇用環境の整備

目標1 育児休業中及び育児休業からの復帰者へのキャリア継続支援

(具体策) 【2019年4月～】

- ・育児休業に関する相談体制を構築する。
- ・育児休業中の職員へ定期的な情報を提供する。
- ・育児休業復帰者へのスキルアップの支援（面談等）を行う。

目標2 子どもを育てる労働者が利用できる事業所内保育施設の運営

(具体策) 【2019年4月～】

- ・各キャンパス内において、勤務形態に応じた保育施設の運営を行い労働者の働きやすい職場環境の整備を行う。

(2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備

目標3 年次有給休暇取得の促進（計画期間終了時に取得率を20%以上増加）

(具体策) 【2019年4月～】

- ・ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を行い、平均取得日数の情報を掲示するなど、取得の促進活動を行う。

目標4 時間外勤務の削減のための具体的な取り組みを実施

(具体策) 【2019年4月～】

- ・定時退勤日等を設定し、業務改善の意識を促進する。

(3) 次世代育成支援対策に関する事項

目標5 若年層のインターンシップ等の就業体験を通じ、適正な募集・採用機会の確保

(具体策) 【2019年4月～】

- ・大学生のインターンシップを実施する。
- ・特別支援学校等と連携を行い、就業体験を通じ、職種に応じた就労意欲を高め、採用機会を確保する。